



よみ たん そん
 日本一人口の多い村 **読谷村**
 人口42,082人 (令和5年9月末)

95号 2023年9月
 定例会

議会だより

★議会に一言★



いつも私たちのため
 にがんばってくれて
 ありがとうございます
 ま

題字：喜屋武 杏梨
きやん あんり
 (古堅小学校3年生)

会員大募集中

シルバー人材センターへ 入会しませんか？

村内にお住いの60歳以上の健康で
 働く意欲のある方ならどなたでも
 気軽に入会できます。
 あなたの空いた時間、畑仕事の空いた日
 あたらしい働き方があります。

詳しくは 電話098-957-3390まで
 お問い合わせください。



豊かな知識と経験で、皆様の生活をサポートします。



主な内容

- ◎一般会計決算 …………… p 2～3
- ◎意見書・決議書・陳情 …………… p 8～9
- ◎一般質問 …………… p 10～18

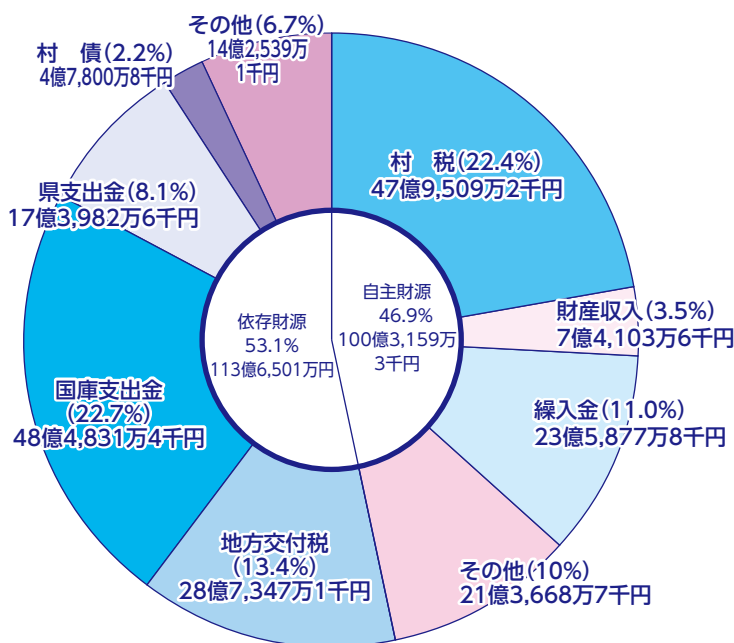
一般会計決算 (普通会計)

た！ 私たちの税金

6,220万699円 (5.7%) の増、また収入未済額は1億2,818万7497円で前年度比較211万1,747円 (1.6%) の増で徴収率は97.3%となっている。

歳出決算については、支出済額は206億6,748万4,994円、翌年度繰越額4億9,419万3,000円・不用額4億4,014万4,006円で執行率は95.7%となっている。

歳入 (収入済額) 213億9,660万3千円



凡例

本文及び表中の金額等の記述は、次の要領による。本文中の金額は、原則として万円未満を切り捨てて表示した。したがって、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。本文及び表中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。構成比は、合計が100となるよう一部調整した。

自主財源と依存財源

市町村の財源は、自主財源 (市町村税など自主的に収入する財源) と依存財源 (地方交付税など、国文は都道府県から交付される財源) からなる。自主財源が財源全体に占める割合は、一般会計で46.9%となり前年度より6.1%高くなっている。依然として本村も国の予算や地方財政対策に影響を受ける構造になっている。

歳入

村税

村税収入額は47億9,509万2,848円で徴収率は97.3%で前年度より0.2%上回っており2億6,220万699円の増額になっている。村民の納税意識に敬意を表します。

地方交付税

歳入構成比13.4%で国庫支出金、村税に次いで第3位を占める重要な財源。前年度より194万5,000円の増。

国庫支出金

前年度より1億1,094万7,953円(2.2%)の減となっており、主に無線放送施設整備事業補助金3億5,061万8,000円の減によるもの。

財産収入

財産収入は前年度より3,186万4,612円(4.1%)の減となっており、村有地売払収入減によるもの。

このように使われました

歳出

総務費

総務財政管理費(財政管理費、一般管理費、財政調整基金質など)、徴税費、個人番号カード関連事業費、住民基本台帳費

民生費

社会福祉費(障害福祉費、老人福祉費、社会福祉総務費など)児童福祉費(児童福祉施設費、児童福祉総務費)

教育費

古堅南小学校校舎新築改築事業
給食調理場建設事業
沖縄語保存継承事業
屋内運動場整備事業基本設計委託料

土木費

道路維持費、大木南地区土地区画整理事業、都市公園安心安全整備事業

農林水産費

新型コロナウイルス感染症対策農業支援事業
畜産経営持続化支援事業、農業農村調査計画事業

衛生費

保険衛生費(予防費、子ども医療費、環境衛生費、等)
清掃費(処理費、し尿処理費、美化推進費、総務費)

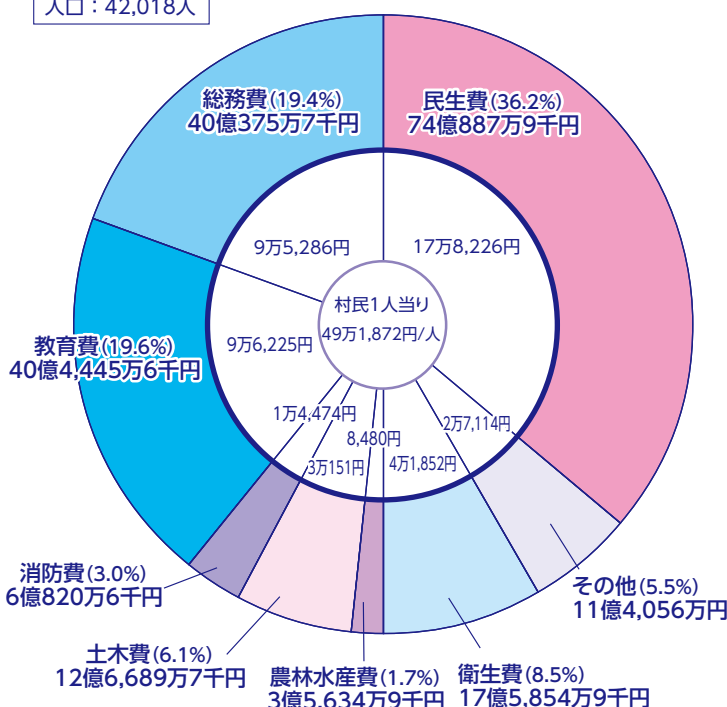
その他

議会費、労働費、商工費、公債費

令和4年度の歳入については、決算額213億9,660万3,827円である。対前年度比較では収入済額で13億836万1,717円(6.5%)の増。村税は歳入全体の22.4%決算額は47億9,509万2,848円で前年度より2億

歳出(支出済額) 206億6,748万5千円

決算時における
人口: 42,018人



特別会計とは

特定の事業を行うために、一般会計と分けて設置される会計

令和4年度特別会計決算歳出

令和4年度読谷村国民健康保険特別会計決算

52億3,446万854円

令和4年度後期高齢者医療特別会計決算

4億6,666万7,167円

委員会分割審査報告

文教厚生常任委員会

- 古堅南小学校校舎新增改築事業 **16億804万2,409円**
- 認可外保育施設助成金(扶助費) **1,268万1,761円**
令和4年度一般会計決算分割審査 教材費補助額を令和3年度より5000円上乘せし
て1万円を199人分施設に助成した
- 子ども子育て支援事業 **10万6,471円**
コロナ禍で保育所閉鎖に伴いベビーシッター業務を委託し延べ20件分の村単独の
事業利用者の要望に速やかに対応
- 沖縄語保存継承事業 **578万1,260円**
ホームページで読谷村しまくとぅば単語帳の公開によりアクセス数が前年度5646件
から5万665件へと普及効果があった

建設経済常任委員会

- 「新しい生活様式」対応支援事業の繰越分委託料 **5,016万6,581円**
新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ地域経済の活性化を目的に地域通貨「よみペイ」
の展開及び還元ポイントキャンペーンを実施した。地域通貨よみペイチャージ利用額 2億5,899
万8,705 円、還元ポイント利用額4,405 万9,787 円が村内で消費されている。
- 生活道路整備事業の工事請負費 **995万2,800円**
令和4年度座喜味地内35m、長浜地内93m、楚辺地内231m、比謝地内30m、渡具知地内30mの道路
舗装整備
- パークゴルフ場運営事業費 **1,670万1,056円**
パークゴルフ場利用者が快適なプレーが出来るように管理棟及びコースの維持管理料。パークゴ
ルフ場利用者及び使用料収入の実績では、新型コロナウイルス感染の影響は限定的で利用者使
用料ともに増加している。

令和4年度決算 常任

総務常任委員会

○ふるさとづくり寄付金(ふるさと納税)

6億3,195万1,480円(対前年度1億2,856万7,140円増!)

○コミュニティバス運営事業 収入 **347万2千円** 20.5%増

○新型コロナウイルス感染症対策31事業へ **15億8,729万6,748円**

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 4億1,302万円
- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 4億4,959万円
- ・子育て世帯への物価高騰等対策一次給付金 1億3,231万円
- ・水道料金支援事業 1億 831万円
- ・低所得の子育て世代生活支援事業 8,386万円
- ・「新しい生活様式」対応支援事業(よみпей) 5,734万円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 1,105万円
- 他24事業



利用が増してきたコミュニティバス



令和5年度より指定管理事業開始



第 527 回読谷村議会臨時会付議事件一覧及び結果

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
議案第 41 号	令和5年度 喜名小学校防音機器復旧工事請負契約について	令和5年 7月 25 日	原案可決
報告第 13 号	専決処分の報告（萩川3号沈砂池への転落による負傷の和解及び損害賠償）について		報 告

第 528 回読谷村議会定例会付議事件一覧及び結果

議案番号	件 名	議決年月日	結 果
議案第42号	令和5年度読谷村一般会計補正予算(第3号)	令和5年 9月 15 日	原案可決
議案第43号	令和5年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		
議案第44号	令和5年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		
議案第45号	令和5年度読谷村下水道事業会計補正予算(第1号)		
議案第46号	ユンタンザミュージアム南側駐車場便益施設建築工事請負契約について		
諮問第1号	人権擁護委員の推薦(松田恵子氏)につき意見を求めることについて		適 任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦(永山博美氏)につき意見を求めることについて		
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任(宇久信正氏)について		同 意
同意第5号	読谷村農業委員会委員の選任(伊波正景氏)について		
同意第6号	読谷村農業委員会委員の選任(與久田一徳氏)について		
同意第7号	読谷村農業委員会委員の選任(儀間景子氏)について		
同意第8号	読谷村農業委員会委員の選任(比嘉幸男氏)について		
同意第9号	読谷村農業委員会委員の選任(知花竜氏)について		

7 読谷村 議会だより

議案番号	件名	議決年月日	結果
同意第10号	読谷村農業委員会委員の選任(真栄田武氏)について		同意
同意第11号	読谷村農業委員会委員の選任(棚原靖氏)について		
同意第12号	読谷村農業委員会委員の選任(比嘉健二氏)について		
同意第13号	読谷村農業委員会委員の選任(山内一真氏)について		
同意第14号	読谷村農業委員会委員の選任(幸喜敦子氏)について		
報告第14号	令和4年度読谷村教育委員会事務点検・評価の報告について	令和5年 9月15日	報告
報告第15号	令和4年度沖縄県町村土地開発公社事業及び決算の報告について		
報告第16号	令和4年度読谷村健全化判断比率の報告について		
報告第17号	令和4年度読谷村水道事業会計資金不足比率の報告について		
報告第18号	令和4年度読谷村下水道事業会計資金不足比率の報告について		
報告第19号	専決処分の報告(高額医療合算介護サービス費未支給の和解及び損害賠償)について		
報告第20号	専決処分の報告(座喜味城跡公園内での負傷の和解及び損害賠償)について		
報告第21号	専決処分の報告(残波岬公園内での負傷の和解及び損害賠償)について	令和5年 9月28日	認定
認定第1号	令和4年度読谷村一般会計歳入歳出決算認定について		
認定第2号	令和4年度読谷村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		原案可決 及び認定
認定第3号	令和4年度読谷村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		
認定第4号	令和4年度読谷村水道事業会計利益の処分及び決算の認定について		
認定第5号	令和4年度読谷村下水道事業会計決算の認定について	認定	

意見書・決議書・陳情

第528回定例会(令和5年9月15日) 請願第2号・意見書第4号

陸上自衛隊勝連分屯地への地对艦ミサイル部隊配備及び陸上自衛隊沖縄訓練場への兵たん部隊配置等、私たちの生命財産を脅かす全ての施策に反対し、県民の生命財産を守るための請願、意見書

賛成多数で
可決!

読谷村議会は村民生命、財産、安全と平穏な生活を守る立場から、先島へのミサイル配備、司令部の地下化等々に反対すると共に、下記事項の実現を強く求める

記

- 1、沖縄を再び戦場にしないために、すべての沖縄の自衛隊基地の機能強化を止め、対話による平和外交に徹すること
- 2、沖縄の基地負担を軽減すること
- 3、沖縄をアジアの玄関口として位置付け、平和の拠点とすること

第528回定例会(令和5年9月28日) 陳情第1号

「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し18歳までこども医療費無料制度実現などこども医療費無料制度の改善を求める陳情書

賛成多数で
可決!

委員会として、今後も国含め行政機関は、医療費がどう負担されるか等を国民に充分説明し、費用分担を含め医療の仕組み等、教育による意識の向上で医療費の適正化に向けた取り組みを図るべきである。

第528回定例会(令和5年9月28日) 陳情第2号

急傾斜地崩壊危険区域(楚辺地区)崖地
安全対策に関する陳情

全会一致で
可決!

令和5年8月6日、台風6号の影響により大添地域内に面している、急傾斜地崩壊区域内に於いて、崖崩れが発生した。

地域住民の安全を守るため、早急に危険区域調査の上、危険区域全体の、安全対策をお願いします。

第528回定例会(令和5年9月28日) 決議第4号・意見書第5号

知事公約である学校給食費無償化実現を 早急に求める決議,意見書

賛成多数で
可決!

子育て支援に県内地域格差が生じることなく、かつ安定した学校給食の提供・食育教育が受けられるよう、各市町村及び国との連携・協議により、全額県費負担による学校給食費無償化の一刻も早い公約実現をさせるよう強く要求する

第528回定例会(令和5年9月28日) 意見書第6号

「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃 することと18歳までこども医療費無料制度 早期実現などこども医療費無料制度の改善を求める意見書

賛成多数で
可決!

沖縄では多数のヤングケアラーも報告されており、子育て世帯でも多くの家庭が困窮している現状があります。少子化対策や子育て支援、子どもの貧困対策の一環として、子どもの医療費無料制度を1日も早く広げ安定運用するために、以下の項目の実施を国に求める。

記

- 1、こどもの医療費助成制度を現物給付にした市町村への国民健康保健への国保国庫負担金の減額調整は少子化対策にも逆行するものであり、直ちに条件をつけず全廃すること
- 2、18歳までの医療費無料化を国制度として実現すること

件名	議決結果	議席																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	氏名	與那覇 徳雄	仲 眞朝	與那覇 沙姫	城間 真弓	山内 政徳	上地 利枝子	平良 勝志	國吉 雅和	岸本 大二郎	神谷 嘉栄	江田 守恭	比嘉 幸雄	當間 良史	松田 昌邦	山城 正輝	伊佐 眞武	大城 友誼	長濱 宗則	伊波 篤篤
請願第2号・意見書第4号 陸上自衛隊勝連分屯地への地对艦ミサイル部隊…	可決	○	欠	○	○	×	○	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	※
陳情第1号 「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃し…	可決	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	※
陳情第2号 急傾斜地崩壊危険区域(楚辺地区)崖地安全…	可決	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
決議第4号・意見書第5号 知事公約である学校給食費無償化実現を…	可決	退	欠	○	○	○	○	○	退	○	退	×	○	○	退	○	○	○	○	※
意見書第6号 「現物給付」への国のペナルティを直ちに全廃する…	可決	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	※

※議長は採決に参加しない
退は退席、欠は欠席



スポーツを通して健康を!

たいら かつし
平良 勝志

自然災害に対する取り組みを伺う

問 今回の台風での避難場所は

答 今台風の避難場所は読谷村役場庁舎。

問 避難場所までの移動手段は

答 避難場所までの移動手段は基本的には避難者自身で避難場所まで移動していただく。台風時において暴風域の中で緊急的に住家が被害を受け、避難所へ避難する場合はニライ消防本部が移動の対応を行なっている。

読谷村スポーツ振興係について伺う

問 学校体育施設の開放事業とは

答 スポーツ振興係の所管する学校体育施設につきましても、学校側の協力を得て、夜間の施設の貸出しを行う事業。

PFAS について伺う

問 読谷村での確認事例は

答 沖縄県企業局において令和5年7月末現在、長田川取水ポンプ場で3回取水し検査を行いPFOSとPFOAの合計値で最大14ng/L最小4ng/L平均8ng/LPFHxS(ピーエフヘクスエス)については、最大6ng/L最小4ng/L平均5ng/L検出されている。

問 読谷村での調査予定は

答 PFASの調査に関してまして現在比謝川及び長田川流域を沖縄県企業局が調査をしており、今年度から沖縄県環境保全課が水質・土壌の全県調査をおこなっており、村独自の調査は現在のところ予定なし。

害獣・害鳥・ハブ対策について伺う

問 読谷村における農作物への被害状況は

答 国道東側において、イノシシ、キジによるサトウキビ、イモ等の食害が確認されている。

問 人的被害は

答 害獣・害鳥による人的被害は無い。本村におけるハブ咬傷事故令和3年度4件令和4年度4件、令和5年度は7月末時点で咬傷事故は発生していない。

問 駆除や捕獲状況は

答 (害獣)イノシシの捕獲状況は令和3年度7頭令和4年度7頭令和5年度現時点で2頭となっている。



横田地域の集合合併浄化槽

おおしろ ともぎ
大城 友誼

台風6号の被害状況について

問 台風による罹災証明について

答 罹災証明は21件で、総務課まで口で受けることが出来る。証明を受けると、災害見舞金の申請、住宅の応急修理、固定資産税の減免、国民健康保険税の減免、民間災害共済の給付の支援を受ける事が出来る。

大添での崖崩れとその後の対応について

問 安全対策で大添自治会長から要請は

答 8月24日の要請に基づき9月5日に県に原因調査、工事の実施、維持管理、樹木の伐採を要請した。

(提言) 大添地域の方々が不安のない平和で安心安全な暫定対策と恒久対策を早急に望む。

ハワイ・マウイ島山火事被害支援について

問 県人会等から支援要請が来ているか

答 沖縄ハワイ協会から8月22日付で協力依頼が届いた。村としては、寄付金の補正予算を計上した。

問 読谷まつりで募金できないか

答 村赤十字奉仕団と調整したい。

問 豚の恩返しにチャリティパークゴルフ大会が取り組めないか

答 支援に向けてPG協会と取り組む。

横田地域の集合合併浄化槽支援について

問 今後の支援策はあるか

答 今後、先進地を調査研究し、横田地域にあった汚水処理方法を早期に実現できるよう自治会と調整を図りながら取り組んでいきたい。

(提言) 横田地域は開発から50年近くが経過している。他の先進地も参考に、施設を村が引きとれないか検討してもらいたい。その間、役場の幹部メンバーで現場の確認をお願い申し上げます。下水道事業も教育や福祉と同じように公平な住民サービスが受けられる様、早期の整備をお願い申し上げます。





比謝公園内の法面

いさ しんぶ
伊佐 眞武

横田自治会との意見交換会から

問 横田自治会の集合合併浄化槽は築50年目を迎え、いつ壊れてもおかしくない状況。村としてどう対応していくのか

答 国の指導により、県の下水道計画が見直された中、今後は汚水処理の手法等について調査・研究し早期に汚水処理施設が実現出来るよう取り組んでいきたい。

問 横田自治会は字別構想推進事業の対象外になっているが、今後の支援策についてはどう考えているのか

答 読谷村公民館連絡協議会と協議しながら検討していきたい。

(仮称)比謝横断線について

問 同事業に係るこれまでの経過説明と現在の取り組みは

答 平成23年に近隣8自治会から早期実現の陳情書が提出され、議会で全会一致で採択。平成24年、平成30年に概略予備設計を行い路線ルートと比較検討及び概算事業費の算出。補助事業として事業採択に向けてこの間、沖縄防衛局と調整を重ね令和5年7月31日に概算要望書を提出した。

大湾土地区画整理事業について

問 新しい街の名称について組合の総会では内定していますが、議会に提案するのはいつ頃か

答 地方自治法に基づき、今年度中には提案したい。

比謝公園について

問 公園敷地内の一部が法面になっており、防草対策が取れないか

答 一部勾配がきつくと、草刈り作業が厳しいと思われる。防草対策を検討したい。



ラウンドアバウトの構造

ひが ゆきお
比嘉 幸雄

台風6号について

問 村内被災状況

答 陸上競技場・先進支援センター・小学校体育館・土地改良区・ユンタンザミュージアム

問 空家の台風対策は

答 所有者や管理者が行うが、危険な場合ニライ消防が行う。

村内防犯灯・街灯について

問 村内の防犯灯・街灯の設置基準は

答 毎年度、優先順位の高い箇所へ設置している。ふるさと寄付金も活用。

問 優先順位決定の説明を求める

答 防犯灯設置間隔・夜間通行人数・電柱の有無を勘案し決定。

ハブ類の捕獲状況と対策は

問 現在の状況は

答 捕獲数は数年間減少している。捕獲器の維持管理、設置要望に対応する。

村営団地(瀬名波以外)駐車スペースが足りない

問 対策は

答 団地敷地内には、1台の駐車スペースしか確保されておらず駐車スペース不足である。古堅・喜名団地に周辺の土地利用を注視しながら、駐車場の確保に取り組む。

読谷村道路整備について

問 村道比謝～牧原線国道58号交差点で渋滞がおこる。伊良皆南線の拡張か信号機の右折矢印での右折進行を検討すべきでは

答 矢印信号を設けられない状況で区画線を引き直すことにより「みなし右折帯」を設置し、右折矢印信号を設置できるか県警本部と協議する。

問 村道大木～喜名線へのラウンドアバウト導入の経過説明を求める

答 村道整備において、交差点は信号機の設置が前提ですが、県警本部としては優先度を設定し、優先度の高い順から設置せざるをえない状況であることから昨今は信号制御によらない方式の交差点整備も増えている。検討の結果、今回のラウンドアバウトを導入した。

問 ラウンドアバウトは、交通量の少ない平面交差点部に導入可能とのことですが、当該交差点の総流入交通量は規定値以内か

答 想定値が一万台以内で問題無い。

問 ラウンドアバウト中央にロゴやオブジェを設置してはどうか



国道バイパス大木方面



やまうち まさのり
山内 政徳

高齢者世帯の一軒家等の草刈りや庭の手入れ等本人ができない場合の支援は

答 経済的に厳しい・環境的に良くないなど近隣に迷惑をかけている場合、本人の申し出があれば社協等と協力しながら対応していきたい。

お悔やみコーナーの電子対応進捗状況は、お悔やみコーナーはもう必要はないか

答 令和7年から国が進める窓口システムの状況を見て導入の検討をしている。また、お悔やみハンドブックの発刊手続きが円滑に出来るよう検証中。

学校などで生徒の学力向上のための塾の検討は出来ないか。嘉手納町でどのような塾の活用が行われているか

答 読谷村の教育委員会では検討していない。

学校の運動部活動の地域移行に関する取り組み、タイムスケジュールは

答 本村では休日の運動部活動の地域移行に向けて取り組みを進めている。令和5年度は情報収集と周知活動に取り組んでいる。令和6・7年度は推進機関とし、主にモデル校の活動実績や取り組み紹介を行い、令和8年度のスタートに向けて取り組むスケジュールとなっている。

国道58号線バイパス(読谷道路)の南側への接続状況は

答 事業主体である北部国道事務所によると嘉手納方面については現在検討中である。早期開通に向け、鋭意事業の進捗を進めているが具体的な経緯を示せる段階はない。

高志保通りの歩道の幅についてどう思うか、十分か

答 道路構造令の最低幅員を達していないが2mを箇所があることを確認しているが、現在のところ改良予定はしていない。



給食調理場(2施設)整備費用
約21億8800万円



くによし まさかず
國吉 雅和

学校給食費無償化への行程

答 給食費総額は読谷村2、2億円、沖縄県約65億円。村で一部無償化は約4,500名の生徒中で約800名(生活保護及び就学支援等)。

問 子ども医療費は令和4年度から中学卒業まで拡充し、入院・通院費の無償化が実施されている。その財源内訳は沖縄県5割で、残り5割は読谷村の対応である。

子ども医療費助成事業と同じく学校給食費助成事業で5割を沖縄県が補助すると給食費無償化は可能か?

答 (村長) 無償化の議論は、給食費10年分で学校一つ作る財源問題であり、慎重に検討していきたい。

問 村立5幼稚園のケータリングを配食へ

答 認定子ども園移行を踏まえた教育・保育施設の再編計画も踏まえて、完全給食提供は検討する。

健康増進センター指定管理者更新は一般公募のプロポーザル方式を採用する。

トリイ通信施設内の解体工事に伴い発生したPCB廃棄物は、来年3月末までに国が処分する。

マイナンバーカード普及の取り組みは

答 カード保有率は村61%、県59%、国72%で、ひも付けの誤登録は確認されていない。

問 カードを保険証として使用することは

答 診療・薬剤情報、医療費情報を確認することにより、効果的な医療提供ができる。

議員報酬及び定数調査報告書を紹介します

報酬は増額し、定数は現行通りとする。

- ・42,000円増額し285,000円とする。
- ・事業費は現行より1,352万円増額である。

報酬は増額し、定数を削減する。

- ・北海道から九州の類似町村20議会は定数16名以下が13議席、17・18名が6議会である。
- ・読谷村議員定数を19名から3名減にすると約1,200万円事業費が捻出される。

令和6年度は行政懇談会が開催される。





台風6号長時間により崖区連れが発生した楚辺・ミサワ会地域



きしもと だいじろう
岸本大二郎

防災行政について

問 本庁舎の非常用電源は国の防災計画で示されている最低3日間72時間対応の発電機が設置について

答 本庁舎の非常用電源は通常使用の約3分の1制限にて20時間の対応となっております。国の示す最低3日間には至っておりません。

問 土砂災害警戒区域に指定されている楚辺・ミサワ会地域に8月6日緊急安全確保警戒レベル5の発令基準とは。

答 内閣府の避難情報に基づきすでに災害が発生していること。人的被害のおそれのある規模の土砂災害を確認された事から基準に基づき発令した。

(提言) 今後大添・ミサワ会地域に住んでいる方々へ不安の解消安心して安全に過ごせるよう。さらなる防災対策の強化をお願いしたい。

問 兵庫県神戸市が取り組んでいるLINEを活用した災害情報共有について市民が災害情報を取り上げ地図上に表示することで互いに協力し合い共助に繋がる事が期待されている。本村も導入してはどうか提案するが見解について

答 村公式の防災情報において台風時に道路等の被害状況等を踏まえて今後災害情報等の共有あり方を今後調査研究をして考えていきたいと思えます。

福祉防災について

問 災害時要援護者名簿作成の進捗状況について伺う

答 災害時要援護者名簿作成の更新については現在更新に至っておりません。

村内小中校における各種検定試験について

問 地域学力向上支援事業を活用して各種検定料を受験希望者へ支援するべきと考えるが本村としての見解とは。

答 今後検討課題として考えております。



座喜味川地すべり、早急な対応を



やましろう せいき
山城 正輝

「むら咲むら」から御菓子御殿までの交通安全対策等⇒早急な修繕・予算化で対応!

答 御殿三叉路の「右折」「左折」表示、カーブミラーの修繕増設、道にはみ出た植物の指導援助。

読中十字路からトリーへの歩道の舗装⇒早期整備・予算化を検討!

問 まず早急に草刈りをすべきではないか。

座喜味喜名田原、農道の交通安全対策⇒看板等設置!

答 標識、ハンプの設置予定はない。

長浜上萩川原内、農道の交通安全対策⇒検討調査!

答 アスファルト舗装は、調査していく。

台風6号による座喜味川(ココ動物病院東)地すべり対策⇒注視・検討!

土砂の崩落を確認している。今後の状況を注視する。石積み等の一部崩れは、対応を検討していく。

台風6号による宇座ヤーガー冠水・洪水対策⇒対応・注視・清掃等!

答 令3年に対策した。8月の大雨と、宇座、瀬名波、渡慶次の宅地化が要因ではないか。フェンスの破壊は対応。石積みは注視。排水路の出入口対策は、清掃等で管理。

座喜味前田原農地見直しの進捗⇒調査内容を検討!

答 令2年変更箇所は、住宅建設、墓地等で利用されている。基礎調査と併せて地権者にアンケート調査を実施。地区説明会は地権者と農業者を対象。農業振興への意見等の集約を目的。

長浜ビーチ船揚場土砂浚渫⇒県・漁協・村で協議!

答 漁協としては、浚渫の予定は無い。定置網設置が減ったので、船揚場は使用されていない。支柱は自治会の同意を得た。



こども園って何?
 保育者・保護者
 地域住民に
 説明会を
 そもそも保育者足りていますか?



よなはさき
與那覇沙姫

保育者・保護者に説明会を!

認定こども園の実施検討の段階的実施内容と状況は

問 幼稚園・保育園の実態・課題把握・村で実施するメリットの確認。

答 この計画は共働き世代の増加による保育ニーズが高まってきており、本村における待機児童解消と3歳児～5歳児の連続した幼児教育の実施体制を確保するもの。

(提言) 認定こども園ガイドブックからこども園のメリットをと考えられる部分を補足すると幼稚園と、保育所については、保護者の就労の有無で利用する施設が限定されてしまうことや、少子化が進む中、幼稚園と保育所が地域に別々に設置されていると、子どもの成長に必要な規模の集団が確保されにくいこと、子育てについて不安や負担を感じている保護者の支援が求められていました。このような環境の変化を受け…」とある。そう考えると、少子化かつ財源の厳しい自治体、共働き以外の無園児の居場所づくりに対応するには有効的な部分があると考え。本村では共働き世帯の保育ニーズは高い。人口増。税収増。障がい児も地域の保育施設へ! というニーズも高い。しかい公定価格の問題で認可園は障がい児を受け入れたくても受け入れ困難。最終的に担うのは公立の保育所や幼稚園であるべき。今、こども園を整備する必要があるのか。子ども子育て会議の議事録なし。保護者・保育士アンケートの調査結果の精査もない中で村民・保育士はこども園の編成がわからない状況を避け早めの説明会を。

問 認定こども園の保育料徴収方法・村内の保育者欠員数は

答 村立は村徴収。認可は園徴収。村内保育所・公立幼稚園の欠員数計 22 名。

※他にも地方自治の本旨を村長に問う・給食費無償化について質問した。



必要の人が必要な時に
 医療が受けられる読谷村に



しろま まゆみ
城間 真弓

災害時対策・支援について台風6号から考える

問 大添地区の崖崩れについては自治会長からも早期の安全対策を求めた陳情書も提出されている。いつ起こるであろう災害に対して住民の不安も大きい。早めの対策工事はできないか。

答 沖縄県知事、中部土木事務所所長に対し土砂崩れに対する調査・対策工事の実施について要請を行っており、県と調整中である。

問 障がい者(児)や高齢者の災害時対策において福祉の視点から見えた課題とは

答 停電に起因する医療機器への電源供給や体温調整のためのクーラーの停止など、電源の確保が大きな課題だと認識している。

高すぎる国保制度の見直しを! 誰もが安心して医療を受けられる権利を

問 国保制度の構造的な問題を村としてどのように認識しているか

答 制度創設時より高齢者や無職者、非正規雇用等の割合が増加し、負担能力が弱い方々の加入割合が高いという構造的な問題を抱えている。

(提言) 収入のない子ども等にも税が掛る均等割りの負担軽減の拡充に努め、すべての村民が必要な時に安心して医療が受けられる、憲法の「生存権」に基づいた国保運営を。

誰もが自分らしく生きられる優しい社会を! LGBTQ +SOGIE 施策について

問 8月に村が「LGBTQ 講演会」を開催したが、本村としての今後の施策は。また、パートナーシップ、ファミリーシップ制度導入の検討は

答 多様性の基本的な理解促進のため、今後も講演会やワークショップを継続的に実施する予定。パートナーシップ制度について先行自治体や沖縄県のような団体と勉強会を重ねながら、運用の有無は継続して調査していく。

物価高騰が急激に進み、子育て世代の生活を圧迫している。今こそ給食無償化への取り組みを

答 沖縄県において検討を行なっている状況がありますので、県の状況を注視していきたい。



みんなで優しく見守りましょう

うえちりえこ
上地利枝子

認知症の方々の現状と支援の取り組み

問 過去3ヶ年間で、行方不明になった方は何名で、その時の行政としての対応は

答 家族の了解を得て警察や自治会へ情報提供し、関係機関の協力を得ながら対応

問 介護保険の対象外の方、保険のサービスを利用しない方への支援の取り組みは

答 公民館を拠点としているミニデイサービス活動への参加を促し、地域と繋がることで、認知機能低下や身体機能低下を遅らせる事業になっていると考える

問 当事者の家族への支援について

答 当事者や家族、地域住民、専門職などが参加できる場として認知症カフェに取り組んでいる。見守り強化と行方不明早期発見目的の為、SOS ネットワークを準備中

問 相談窓口、村民への周知について

答 施策推進員を3名配置して対応、高齢者総合窓口、ホームページ、広報よみたんに掲載して村民への周知を行なっている

問 村民への理解と啓発活動について

答 幅広い年齢を対象とした認知症サポーター養成講座を実施。今年度中には、認知症への対応方法を記載したガイドブックを全戸配布を予定している

各自治会公民館活動の現状と課題

問 各種団体の活動状況、加入率は

答 子どもから高齢者まで、公民館を拠点としてそれぞれ字の特色ある活動を活発に行なっている。加入率は46、4%。

問 地域共生社会での重要な役割を果たすのは地域の公民館だと思うが、福祉公民館構想についてどのように考えているか

答 誰でも気軽に通うことが出来てお互いで支え合って行ける場所として活用できる福祉公民会について素晴らしいと思う。

今後の村陸上競技場の周辺整備について

答 屋内運動場整備と共に、整備を進める



停電の未然策として無電柱化を



かみや かえい
神谷 嘉栄

再襲来した台風6号に関して

問 農水産業や建造物損壊の被害状況を伺う

答 さとうきびが折損や裂傷、露地野菜の塩害等、畜舎屋根やビニールハウスの破損で、被害額は約3,344万7千円。水産業は、南側養殖施設倒壊等、漁船1隻の沈没、冷蔵生鮮食品の破棄、陸上養殖の魚類等の死滅で、被害額は約149万5千円。公共施設の損壊は、先進農業支援センターダッチハウス天窓破損等、座喜味公民館及び読谷中学校の窓ガラス破損等。

問 村全体の約7割を占めた停電、その影響を受けにくい無電柱化の現状と今後を伺う

答 令和元年に「読谷村無電柱化推進計画」を策定、同計画に基づき、土地区画整理事業地区内に電線共同溝方式による無電柱化に取り組んでいる。また、同計画に定められた路線を選定し、国、県、市町村、電気通信会社等で構成された沖縄ブロック無電柱化推進協議会へ照会を行い、合意路線に認定後、補助事業として無電柱化事業の導入が可能。

農産物の生産性と購買の向上

問 平成30年に読谷産にんじんが沖縄県の拠点産地として認定されたが、さらなる生産性と購買の向上策をどう講じるのか

答 生産性の向上は、実証展示圃を設置し、栽培に適した土づくりを目的に、肥培管理を指導し生産性と品質の向上に努めている。購買の向上は、JA集出荷施設で共同選果し、規格・品質を安定させ、量を確保、JAが農家から買い取り協同販売を行うことで、農家の安定的な所得の向上に努めている。

問 広報よみたんに「クーガ芋は高い栄養価で知られ、(略) その魅力にアスリートたちも注目しております。」とある、農家の栽培規模、収穫量や販路は

答 サプリメントの材料としては、作付け面積約2千7百坪、収穫量10トン、販路については、県内企業と契約し出荷。



見えにくくて危険な道路標示線



えだ もりちか
江田 守恭

台風 6 号について

問 台風 6 号で冷房が故障している学校教室の対応は間に合っているのか

答 概ね対応できている。遅れている渡慶次小学校も今週中で対応を終える予定。

(提言) 古堅中学校では、保健室の冷房も故障し体調不良者の対応に苦慮していたとのこと。体育着登校や教室を変更し対応しているが間に合っていないとの声があったが、早めの対応に感謝します。

子供達の学びの環境を整えるのは我々大人の仕事である。今後、このような故障や破損がおきた場合でも、今回のように早めの対応ができるよう協力しながらやって頂きたい。

問 3 千万円余の農作物被害への救済措置は

答 国、県、村と直接支援する制度はない為、保険に加入して頂きたい。

(提言) 読谷村は地産地消を推進している。農家を守るのは必須であり、皆さんも同じ考えで日々努力されていると思う。農家が保険に加入する等のリスク管理も大事だが、自然災害時に支援できる体制を構築していく必要もある。予算もかかり難しい事だと思うが検討してほしい。

集落内の道路白線について

問 渡具知集落内や土地改良区内の白線や表示が消えて危険である。引き直しができるか。

答 予算が確保でき次第対応しているが、十分な対応できていないと認識している。

(提言) 出会い頭の事故も起きているので早めに対応して頂きたい。

テニスコートについて

問 残波テニスコートにナイター設置ができないか

答 現在は残波コートへのナイター設置予定はない。今後、街づくり支援事業の中でナイター完備のテニスコートを設置予定。

問 作り替えの計画は

答 令和 12 年までに読谷中学校北側にナイター完備のオムニコートをも 8 面設置予定。



スケートパーク場が今年度中に!
(写真はイメージです)



とうま りょうじ
当間 良史

不法投棄通報奨賞金制度を導入

問 村内の不法投棄の件数は

答 過去 3 年間で、令和 2 年 6 件、令和 3 年 11 件、令和 4 年 7 件となっている。

問 処理費用はどうなっているか

答 不法投棄された場所が民地の場合は地主または土地の管理者が、道路の場合は道路管理者が費用を負担し処理することになる。

問 今後の対応はどうしていくつもりか

答 現在設置している監視カメラの場所変更や、広報よみたん、ホームページ、公式 LINE 等を活用し周知徹底を図っていく。

問 近年不法投棄の件数が年々増加傾向にあり監視カメラ等の対策をしても追いつかない状況である。そこで、本村も県外で導入されている「不法投棄通報者報奨金制度」を導入してはどうか

答 導入については施行している自治体等の調査を行なって行きたい

村道の危険箇所について

問 長浜地域の新興住宅地の交差点において出会い頭の事故が多発しているが対応は

答 村道高志保～長浜線に交差する箇所において令和 2 年 4 件、令和 4 年 1 件、今年は 8 月末時点で 3 件発生している。

問 当該道路は標識や表示が無く危険であるハンプ等スピードを落とす対策が必要

答 交差点に注意看板を設置している。ハンプ等道路に設置するものには周囲の同意が得られれば設置可能である。

スケートパーク場整備決定!

問 村民待望のスケートパーク整備予算が本定例会補正予算に計上されたが詳細は

答 スケートを楽しむ子ども達が現在使用している駐車場の向かいに広さ 1,000 平米のパーク場を今年度内に整備予定。

問 セクション等の設置予定はあるか

答 今回の整備はコンクリート打ちっばなしのフラットタイプのスケートパークを予定。任意でランプ等のセクションを設置する事は可能。



読谷村国民保護計画

令和5年3月

読谷村

基地撤去で保護計画の撤廃を

まつだ まさくに
松田 昌邦

台風6号について

問 主な被害状況と高齢者避難等は適切に行われたか

答 村施設で被害がある事から、解消に向けた取り組みを行う。役場内避難所への避難者は83名で高齢者は16名でした。

問 避難先の電源確保と体制課題はあるか

答 非常用電源は備えており、長期化する災害に対し本部運営の対応・人員配置など見直しが必要

トリイ基地について

問 トリイ基地及び基地周辺建設工事の内容は

答 現在倉庫、整備施設、可燃物保管、保安、ビーチの浸食防止の為、護岸防災施設工事を実施している

問 PCB含有廃棄物の土壌汚染と保管は

答 基地内の解体工事で発生しており、蛍光灯安定器1,716個をコンテナ設備で法令に基づき管理している

問 今後の処理への対応は

答 防衛省が今年度内に処分予定。

※理不尽、米側で処理費用を！

問 村、基地従業員及び関係自治会への説明はあるか

答 8月15日に村への説明があった。

※米軍や国は基地従業員や地元自治会にも説明を！

国民保護計画について

問 国民保護計画の内容変更や廃止は可能か

答 国民保護法に基づき計画変更は村の協議会へ諮り県と協議後、可能だが廃止は不可と認識している。

問 県や村独自の内容と避難使用は

答 基本、国の市町村国民保護計画、県国民計画保護計画に準じて作成していて、県や村に共通として米軍基地周辺の住民避難への配慮対応が必要である。本村において住民避難を行う際は、県と米軍、村で調整を行う

問 基地撤去に基づく沖縄県全域の非武装地域化へと先頭に立ち国際機関誘致を

答 県が策定した「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」に示された国際機関誘致に取り組んでいる沖縄県と情報交換等を含め連携していく



運動広場場外の埋もれた農道の側溝

よなほりのお
與那覇徳雄

大添地区の崩落現場以外の数カ所に岩や樹木等が落ちているが把握しているか

答 崩落現場以外に11カ所の落石、樹木によるネット破損、ワイヤー断裂等を把握

問 緊急に伐採等を実施して、岩肌の状況把握をする必要があるか

答 10月9日の週から樹木の伐採を行う旨の連絡が、9月26日県中部土木事務所からあった

問 当該箇所より南側に崩落防止対策工事がされた概要や工事費、期間規模などは

答 平成26年7月台風8号で斜面が崩れ平成30年～令和2年にかけて事業費1億200万円、法枠工、鉄筋挿入工、磁気探査実施

紅芋生産及び作付面積の減少傾向がみられるが、どのような対策が必要か

答 紅芋生産減少対策として、無菌苗の無償配布の継続やサツマイモ基腐れ病予防の消毒薬の配布、労働力軽減の支援策が必要

問 基腐れ病対策の講習会は実施されたか

答 基腐れ病など病害虫対策やバイオ苗の活用、生産及び消費拡大の勉強会を開催

問 バイオ苗を村独自で残す考えはないか

答 今後も独自でバイオ苗増殖に取り組む

問 村産メロンの生産振興は

答 普及促進に向け新たな担い手の確保・育成支援や県・JA連携し振興に取り組む

特別支援が必要な子どもの保育体制は

答 一人ひとりの発達に応じた個別保育を実施、公認心理師の指導及び助言を受け、保護者と情報共有し発達をサポートしている

問 保育士のなり手不足の考えは

答 保育士のなり手不足は全国的な問題。国の保育士確保のための各種補助金や村独自の保育士処遇改善支援金、保育士等就労促進支援金を給付し確保に努めている

渡慶次運動広場の周辺フェンスが破損して危険である。修繕する必要はないか

答 渡慶次自治会と協議して進める

問 運動広場場外の側溝の詰まり対策は

答 自治会と情報共有し適正管理に努める

報告書



財政状況について北谷町議会との意見交換会



部活動の様子



交通量が多くなり信号機等の設置が望まれる交差点



9月18日しまくとぅばの日
関連講座inミュージアム



ながはま むねのり
長濱 宗則

台風6号における長期停電の対策について

問 読谷村ではほぼ7割が停電し食料品、給水、携帯電話充電に影響が生じた。地域の役割として各自治会との連携は

答 台風襲来前の要保護支援、台風通過後、地域見回り被害収集、充電ステーション開設した自治会もあった。今後は自治会との災害支援拠点として連携を図る。

問 ハザードマップの有効活用、啓発すべきでは

答 今年度ハザードマップを更新し全戸配布予定している、是非活用して頂きたい。

ウチナーグチの普及活動について

問 ユネスコによれば絶滅言語に指定されている。沖縄県は9月18日を「しまくとぅばの日に関する条例」制定し普及活動に努めているが読谷の普及活動は

答 平成26年度から取り組んでいる「しまくとぅば保存継承事業」において、民話絵本DVD、小冊子の発刊、HPの開設、展示会、講座で普及活動に取り組んでいる。

問 学校現場での取り組みは

答 しまくとぅばを科目に組み入れは厳しいが給食時のあいさつ、しまくとぅばでの読み聞かせ、揃ってかたやびらウチナーグチ大会に参加している。

問 使わないと消滅するウチナーグチの普及の課題と今後の対応は

答 しまくとぅば講座を開催し幅広い世代に受講を働きかけたい。

人間国宝に読谷出身の大湾清之氏が文部科学省に答申されました。本人の名誉であり村民も誇りである

問 大湾氏が人間国宝に認定を頂いた際に読谷村名誉村民条例で、歴史の進展と社会の発展に貢献し、文化の功績が認められて、その功績を讃え、村民の敬愛の対象として、名誉村民の対象になるか

答 琉球古典音楽の重要無形文化財保持者として答申されたことは大変喜ばしいことで名誉であり読谷村名誉村民条例に基づき、重要無形文化財の告示を踏まえ、名誉村民の対象になるかどうか検討する。

Q 村政を問う

一般質問ダイジェスト



本会議をYouTubeで配信中



閉会中の審査・調査

総務常任委員会

事件 読谷村の主な歳入の推移及び展望について
理由 本村の財政状況について調査研究するため
期限 令和5年12月定例会終了後まで

事件 請願第3号 読谷村環境条例制定についての請願
理由 請願者から申請された本請願に対する各種調査を行う。
期限 令和5年12月定例会終了日まで

事件 請願第4号 読谷村地下水保全条例についての請願
理由 請願者から申請された本請願に対する各種調査を行う。
期限 令和5年12月定例会終了日まで

文教厚生常任委員会

事件 部活動の現状と課題について
理由 部活動の地域移行に向け各種調査を行うことにより、教育環境の向上を図る。
期限 令和5年12月定例会終了日まで

事件 介護保険の実態、課題について
理由 介護事業の各種調査を行うことにより、村民福祉を図る。
期限 令和5年12月定例会終了日まで

建設経済常任委員会

事件 道路危険箇所及び箇所修繕を要する箇所等についての調査
理由 村民の生活と利便性向上に直結する道路整備において、信号機の無い交差点等の危険箇所及び修繕を要する箇所の状況を調査することにより、安心・安全な生活環境を整えとともに村民福祉の向上のため調査を実施していく
期限 令和5年12月定例会終了日まで



▲海浜海岸ボランティアゴミ収集運搬



▲道路の草刈りもお任せ

読谷村シルバー人材センター



の紹介

読谷村シルバー人材センターは、定年退職者等で社会参加に意欲のある健康な高齢者に対し、経験に応じた就業及び社会活動の機会を確保し、地域づくりに貢献することを目的に、平成27年3月に県内17番目のシルバー人材センターとして設立いたしました。

設立後順調に伸ばしていた事業実績も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、諸行事、就業等の自粛により事業実績は落ち込み、会員の就業実績も少なくなりました。幸に当センターは、一人の感染者もなく、コロナ禍を乗り切って、令和4年度の事業実績もコロナ以前を上回り21,132千円となりました。会員へは13,833千円が配分金(報酬)として支払われております。

会員数については、当センターも全国的な例にもれず会員数が横ばいの状態にあり、「村広報誌」「FMよみたん」「自治会・読老連会員へのチラシ配布」等をととして会員募集の周知を図り、会員の拡大に努めているところであります。

受託形態については、村内の一般家庭、事業所及び村役場、又は近隣の嘉手納町・恩納村の一部からも積極的に受注してシルバー事業を進めております。

現在の作業内容につきましては、公園・村道・一般家庭(庭、空地、畑、墓地等)の草刈作業、庭木の剪定作業、伐木作業、ペンキ塗り作業、駐車場案内業務、選挙公報配布作業、家事援助サービス等を行っております。

作業の依頼につきましては事務所にご相談ください。見積りは無料です。



▲県道6号線沿いのシルバー人材センター事務所

問合せ先 TEL.098-957-3390 担当者 長浜功勇まで



▲Youtube
動画配信中!

りっかりっか読谷村議会

9月定例会での傍聴者は、延べ44名でした。

令和5年12月定例議会は12月12日(火)開会予定。

議会の日程についてホームページでお知らせしております

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉

議会事務局 TEL 098-982-9225